

# ロボットによる遠隔保健指導

遠隔指導にロボットを導入させることで、  
指導中の緊張感を和らげ、指導効率を向上させます！

## RoBoHoN (SHARP)

### ①親しみやすいデザイン

万人受けするデザイン  
→ 話しかけやすい



### ②小型

ビデオ通話で  
画面上に体全体が映る



### ③リアルタイム操作可能

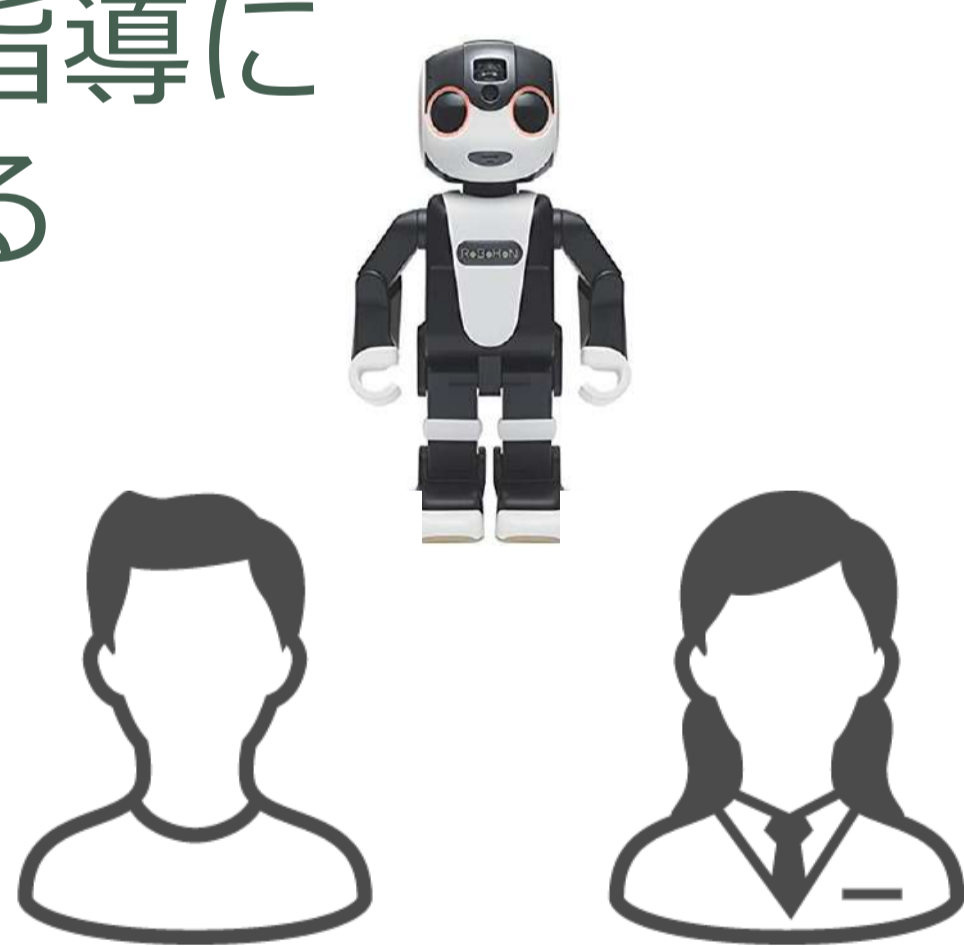
無線通信で操作できる  
→ 様々な状況に対応できる



## 工夫点

### ①仲介役 兼 進行役

- ・患者の心的負担が減る
- ・指導者が  
専門的な指導に  
注力できる



### ②方言

- ・患者の反応性が高まる
- ・緊張感を和らげる



### ③クイズ

- ・指導をより効果的にする
- ・内容を確認できる



## 研究事例

### 「ロボット介入による遠隔栄養指導」

血圧値や血糖値に不安を抱える2名を対象に、  
ロボホンを介入させた遠隔栄養指導を行いました。

人見知りなので、ロボットの方が話しやすかった。

返答が遅いこともあったが、愛嬌だと思った。

言いづらいこともロボットが伝えてくれる。

